

妙法華寺便り

令和5年4月号

◇ 行事報告 ◇

3月20日（火）摩利支天月例祭

今月は日にちを変更して、月例祭を執行しました。

新型コロナウイルスの感染拡大も少しずつ減少しているようです。ここで気を緩めず、手洗いうがいは継続して行きたいものです。

さて、今年は色々な行事も再開され、新型コロナウイルス流行前に準じて行われるようです。岡山でも旭川土手での桜カーニバルが例年通りの開催と聞きました。明るく、楽しいことが増え、活力をいただき、元気で生きることの有り難さを感じます。これも諸天善神とご先祖様のご加護があればこそだと思います。

ところで、3月はお彼岸月です。ご供養はご先祖様への感謝の表れであり、自分自身を見つめ直すためのものでもあります。ゆっくりと仏壇の前に座り法華経をあげましょう。時間が無ければお題目の唱和でも良いと思います。祥月命日の御先祖さまがいらっしゃれば、戒名を呼び出してください。命日は彼岸（あの世）の誕生日でもあります。

毎年の誕生日を祝うように彼岸の誕生日である祥月命日を大事にしていくことも感謝を伝える一つの方法ではないでしょうか。

ご先祖様への感謝の気持ちを、出来るところから伝えていきましょう。きっと、ご先祖様もお喜びになられると思います。



◇ 総本山身延久遠寺参拝 ◇

日蓮宗庭瀬組寺のお上人・檀信徒の皆様と3月29日（水）30日（木）で身延山へ輪番当番として団参して参りました。



輪番は日蓮聖人の御入滅後は弟子中で輪番を組み、御廟へのお勤め・奉仕をしていくようにご指示された故事に因むものです。全国の日蓮宗寺院が各々参加し、日蓮聖人に直接御給仕させて頂くものです。

次回案内の折には是非参加下さい。

◇ 行事案内 ◇

摩利支天月例祭

5月18日（木）、6月18日（日）午前10時より執行いたします。

◇ 近 況 ◇

当山の篤志であられる中島商会の会長より、近年の温暖化による気温上昇での本堂の環境を鑑み、クーラーの奉納のお話があり、業務用のしっかりとしたクーラーを設置させて頂きました。総額2,452,900円の内、1,464,000円を中島商会様より寄付として値引きをして頂き、残りの988,900円を妙法華寺で負担いたしました。檀家各位におかれましては、少しでも寄附奉納をして頂ければ幸いです。金額の多寡も、寄付自体のする、しないも自由です。詳しくは、別紙をご覧ください。



境内の牡丹の花が咲きました。

この花たちのように笑顔で周りの人を和ませる事（和顔施・布施の一つ）ができるよう日々過ごし、穏やかな気持ちで過ごしていきたいですね。

合 掌